

概要版

徳島県こども計画

とくしま

こどもまんなか

大作戦

目次

- P1 . . . . . こどもたちからのメッセージ
- P3 . . . . . 計画の概要
- P5 . . . . . こども施策の推進

「とくしまこどもまんなか大作戦」は、  
こどもたちから募集し決定した「徳島県こども計画」の愛称です。

令和7年3月  
徳島県

皆が互いに助け合える社会	子供の意見をきいてほしいです。	いじめを徹底的に無くしてほしいです。
交通機関をもっと増やしてほしい。 遊べる場所をもっと増やしてほしい。	ネットがなくても楽しめる環境。 スポーツが楽しめる場所をつくってほしい。	一人一人がやりたいことをやれて、思ったことを言える社会になったらいいと思う。
皆が"安心"して幸せに暮らせる社会	中学生でも趣味のことができれば、何事もできるんです。	学校と休むとき、たまたまに"けん"を悪くしないで理由を聞いてほしいです。

皆が健康的な社会にみんなが"ふ"と思う。	子ども、特に小学校高学年～高校生は大人が思っている程子どもではないし、それぞれ自分なりに考えていることを覚えておいてほしい。	環境のせいで自分の夢ややりたいことを制限する人が少なくなる社会にしたい。
もっと遊べるような場所をつくってほしい	外見だけじゃなく人を差別しない社会にしたい。	自由に結婚や出産が安全にできるような社会にしたい。
"差別" "差別" "差別" という偏見がある人が多く、無意識の言葉が表裏とも差別をしている人が多いと思う。今の感覚を捨ててほしい。	有名人が来てイベントができるような場所がほしい。	自動で家事をしてくれるロボットが普及されたらうれしいです。

# ☆☆ こどもたちからの

「まわりのおとなや社会全体に伝えたい」、「こんな社会になったらいいな」など、

# メッセージ ☆☆☆

「徳島県こども計画」の策定にあたって、こどもたちからのメッセージです。

外国の人が来たいと思ってくれるような魅力を持った社会	みんなが優しく関わ合える社会	徳島が"さうに"賑わいが生まれるような社会になってほしい。
大人になったら、私は徳島出身だよとほめるくらい魅力のある町にしたいです。	こどもができるだけ不安を抱えずに過ごせる社会にしたい。	子どもの意見を真に向かい合えずに否定しないようにしてほしい。
子ども中心に考えてほしい。	困った時に支えてくれる社会。	誰もがくらしやすい社会

もっと自習室や、遊べる場所があれば、うれしいです。	これからの社会は今の私たちが住んでいく社会、通しやすい環境をつくってほしい。	「これはほんとうに」"人のいいことだけ" "大人にマカウな" と大人中心の社会ではなく、人々の権利を大切に(子どものいけん)にしたい。
学校と家以外、居場所がほしい。	みんなが"お腹空かない"社会がいいな、と思います。	大人や社会へ 子どもだからと何もできないわけはありません! 私たち子どもの意見もしっかり取り入れてください!!
こどもと大人が深く関わるあまり環境のない社会	全ての人たちが生きやすい社会になってほしい。	環境や貧しさで困っている子どもへの支援をしてあげられるような社会にしたい。

## けいかく がいよう 計画の概要

### とくしまけん けいかく 徳島県子ども計画 ってなに？

とくしまけん が けいかく すすむるときに、たいせつ こと や ひつよう な こと を か いて います。これから とくしまけん が おこなう こども の ため の とりぐみ は、「とくしまけん けいかく」に 沿って すすんで いきます。

※こどもに関する行政の取組のこと。おとなになるまでの心や体の成長をサポートすることや、子育てをする人たちへのサポートをすることなどがあります。



### なぜ こども計画をつくるの？

すべてのこども・若者が 幸せな生活を送ることができる社会を目指して、令和5年4月「こども基本法」という法律ができました。

また、こども施策をしっかりと進めていくため、徳島県では「徳島県子ども計画」をつくることになりました。

本県では、これまでこどもに関連する6つの計画※に基づいて、こども施策を推進してきましたが、今回はこれらを統合した新たな「徳島県子ども計画」を策定しました。

※第2期徳島はぐくみプラン、とくしま青少年プラン2022、第2期徳島県子ども・子育て支援事業支援計画、徳島こども未来応援プラン、徳島県ひとり親家庭等自立促進計画、成育医療計画（こども関係）の6つの計画のことです。

### たいしよう 対象とするこどもは？

この計画が対象とする「こども」は、「心身の発達過程にある者」として、18歳や20歳といった年齢で必要なサポートが途切れないよう、心や身体の成長段階にある人を対象としています。こどもに関する施策は、必要に応じて対象とする範囲を定めるものとします。

### いつからいつまでの計画なの？

れいわ ねんど から れいわ ねんど までの 5 年間の計画です。



## とくしまけん けいかく めざ 徳島県子ども計画の目指すものはなに？

### 基本理念

すべてのこどもが笑顔になれる  
「こどもまんなか とくしま」の実現  
～こどもも子育て当事者も幸せを実感できる社会へ～

とくしま で 暮らす すべての こども たちが、えがお すこ せいちよう しょうらい すこ  
で 幸せに すごせる 社会の 実現 を 目指 します。また、こどもも 子育て を している 人も 幸せ  
を実感 できる よう、こども や 子育て を している 人の 意見 を 聴き ながら、ちいき じょうきよう  
にあ わせた、こども 施策 を 進めて いきます。

### こどもたちの声は反映されているの？

「徳島県子ども計画」をつくるにあたって、約3,000人のこどもや若者のみなさんからご意見をいただき、計画に反映しました。「徳島県子ども計画」の全体版では、いただいたご意見を掲載しています。

「徳島県子ども計画」  
全体版はこちら



### 学校でのワークショップ



# こども施策の推進

## 1 こどもの権利を大切にします

こどもや若者は、生まれながらに権利をもち、一人一人の違いを尊重され、その権利を保障されます。

こどもの権利を尊重しながら、こどもや若者の今とこれからにとって、最もよいことを一緒に考えます。

### おも とりくみ 主な取組

こどもが権利を持っていることを、社会のみんなに広く知らせます。

#### 具体的には・・・

- 「徳島県こども未来応援条例ハンドブック」を使ってこどもの権利について広く知らせたり、学校での学習を進めます。
- 偏見・差別をなくすため、人権について知ってもらったり、相談できるようにします。

ハンドブック



こどもの権利についての小学校での授業

こどもや若者が自分の思いや意見を言いやすくし、意見を徳島県の取組に反映します。

#### 具体的には・・・

- 「こども会議」を開いて、自由に意見を出し合い、県にアイデアを提案できるようにします。
- こども・若者のみんなが意見を伝えられるプラットフォームを作ります。



「徳島県こども計画」について高校生との意見交換会

こどもの権利を守り、一人一人の個性を大切にします。

#### 具体的には・・・

- 生徒が主体的に参画する校則見直しを、毎年行います。
- 児童養護施設などで生活するこどもの声を聴き、必要なサポートにつなげます。



生徒の主体性を尊重した校則の見直し

## 2 こどもの健やかな育ちを支えます

こどもや若者が安全・安心に過ごせる居場所づくりを進めます。いじめの防止、不登校への対応、多様な学びの充実や、障がいのあるこどもへのサポートを進め、すべてのこどもが自分らしく健やかに成長できるように支えます。

### おも とりくみ 主な取組

みんなが集まり、互いに支え合える居場所をつくりま

#### 具体的には・・・

- 地域の人と一緒に勉強や体験をしながら、安全・安心に過ごせる場所を増やします。
- 防犯アプリでのお知らせや通学路のパトロールなど、地域の人が協力してこどもを見守ります。



コンビニ防犯訓練

いじめの防止や、不登校のこどもをサポートします。

#### 具体的には・・・

- いじめを防ぐほか、こどもや若者が困ったことや悩みを相談しやすくします。
- こどもの状況に応じて、いろいろな学びが選べる環境をつくりま



多様な学びの周知に向けて取り組む団体

障がいのあるこどもや医療的ケアが必要なこどもをサポートします。

#### 具体的には・・・

- 障がいのあるこどもが、いろいろな訓練や体験をしながら、元気よく過ごせるようにサポートします。
- 医療的ケアが必要なこどもやその家族が、相談しやすく安心して生活できるようにサポートします。



医療的ケア児者を支援する看護師の養成研修

### 3 3 困難な環境にある子どもを支援します

子どもや若者が経済的な理由で夢や希望をあきらめることのないようサポートします。

ヤングケアラーへの理解を深め、一人一人の状況に寄り添いながら、必要なサービスにつなげます。

#### おも とりくみ 主な取組

子どもが家庭の貧困によって困ることのないようにサポートします。

#### 具体的には・・・

〇病気で仕事ができないなど生活に困っている家庭の子どもの相談を受けたり、学習のサポートをします。

〇子どもや若者が自立し経験を積んでいけるようにサポートします。



とくしま地域若者サポートステーション

ヤングケアラーの子どもをサポートします。

#### 具体的には・・・

〇ふだんから家族のお世話をしている、勉強や友だちと遊ぶ時間がとれない子どもに気づいて必要なサポートにつなげます。

〇同じような立場の人が気軽に悩みや経験を話せる場所をつくり、地域の人々が寄り添いながらサポートします。



ヤングケアラーの支援イベント

すべての子どもが夢や希望を実現できるよう学びをサポートします。

#### 具体的には・・・

〇経済的な理由で夢や希望をあきらめないようサポートします。

〇安心して教育を受けられるよう、授業料やその他必要な費用の負担を少なくします。



高校におけるタブレット端末を活用した授業

### 4 4 社会的養育を推進します

子育てに困難を抱える家庭をサポートし、虐待を防ぎます。様々な理由で家族と離れて暮らす子どもが、家庭に近い環境で安心して過ごすことができるよう取り組みます。

#### おも とりくみ 主な取組

家庭をサポートし児童虐待を防ぎます。

#### 具体的には・・・

〇児童相談所が、様々な状況にある子どもや保護者の相談ののったり、児童虐待から子どもを守ります。

〇家族と離れて暮らす子どもが、家庭に近い環境で安心して暮らし続けられるようサポートします。



子ども家庭ソーシャルワーカーの研修

子育てに悩んでいる家庭へのサポートを強化します。

#### 具体的には・・・

〇地域の人で子どもや子育て家庭を見守ります。

〇妊娠期から子育て期の家庭を、必要な子育てサービスにつなぎ、サポートします。



徳島市子ども家庭センター

様々な理由により家庭で過ごすことができない子どもをサポートします。

#### 具体的には・・・

〇里親制度の理解を進めるなど、子どもが家庭に近い環境で育つことができるようサポートします。

〇児童養護施設などで暮らす子どもが年齢により支援が途切れないよう、退所した後も寄り添いながら自立をサポートします。



徳島県里親LINE

## 5 結婚、妊娠・出産の希望が叶う環境をつくりま

結婚、妊娠・出産について正しく理解し、一人一人のライフデザインを尊重した上で、結婚や子育てをしたいと思う人の希望が叶うようサポートします。

### 主な取組

若者が自分の理想の将来を思い描けるようサポートします。

#### 具体的には・・・

- 学校と連携し、こどもが、将来に向け、結婚、妊娠・出産、子育てなどについて考える機会をつくりま
- 結婚したい人の希望がかなうよう、「マリッサとくしま」を拠点とし市町村や企業と協力しながら出会いの場をつくりま



小学校での赤ちゃん授業

安心して妊娠・出産できるようサポートします。

#### 具体的には・・・

- 性や妊娠などに関する知識を啓発したり、気軽に悩みを相談できるようサポートします。
- 不妊症・不育症の検査や治療にかかる経済的な負担を少なくします。



とくしま性と妊娠 LINE 相談

妊娠期から出産、子育てまで、切れ目がないようにサポートします。

#### 具体的には・・・

- 出産前や出産後に、お母さんや赤ちゃんに必要なサポートを充実します。
- 安心してこどもを預けられるよう、保育士の確保や研修など保育の充実に取り組みま



安全・安心な保育の提供

## 6 子育て支援を充実します

子育てをする人が、経済的な負担や仕事との両立に悩まずに、地域の中で安心して子育てができるよう、必要なサポートを進めます。

### 主な取組

子育てをしている家庭の負担を軽くします。

#### 具体的には・・・

- 保育料やこどもの医療費など、子育てにかかる経済的な負担を少なくします。
- 子育てに関するサポートの情報を発信し、子育ての不安や負担感を少なくします。



子育てと仕事が両立できる社会をつくりま

#### 具体的には・・・

- 子育てと仕事が両立できる働きやすい職場づくりを応援します。
- 男性も家事や育児に積極的に参画できるように、男性の育児休業の取得を進めます。



共育での推進

ひとり親家庭をサポートします。

#### 具体的には・・・

- ひとり親家庭の医療費や教育費など、経済的な負担を少なくします。
- ひとり親が子育てと仕事を両立しながら安定した生活を送ることができるよう、就職や職業訓練をサポートします。



ひとり親家庭のしおり



なや こま  
あなたの悩みや困りごとを



はな  
話してみませんか。



とも ばんきょう かぞく  
友だち、勉強、家族のことなど



子ども何でもダイヤル 088-635-0303

午後1時から午後6時まで



いじめやその他の悩みについて



24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310

24時間・365日対応



いじめや虐待など、こどもの人権問題について



こどもの人権110番 0120-007-110

平日:午前8時30分から午後5時15分



おやかかんけい こそだ  
親子関係や子育てのことなど



児童相談所 相談専用ダイヤル 0120-189-783

平日:午前8時30分から午後5時15分



親子のための相談LINE

平日:午後1時から午後8時まで



お問い合わせ先

とくしまけん みらいぶ みらいせいさくか  
徳島県子ども未来部 子ども未来政策課  
〒770-8570 徳島市万代町1-1  
TEL.088-621-2785 FAX.088-621-2843